令和4年度 万騎が原地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

ー総括表ー

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

万騎が原地域ケアプラザエリアは、万騎が原地区のように高齢化率が高い地域がある反面、旭南部地区のような子育て世帯が多い地域もあるため、地域共生社会実現の為、幅広く地域支援に取り組む。
　連合自治会や地区社会福祉協議会等を始めとした地域の組織や地域住民・ボランティア団体・学校・福祉やその関連領域の専門職及び関連施設等の組織などと連携し、小地域ごとのきめ細やかな生活課題の解決に向けて支援を行う。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	ー具体的な取組内容ー
■	□	地区内の潜在的な課題を抽出し、支援へとつなげる為、旭南部地区の地域福祉保健計画の一環として行われる全戸アンケートに協力し、地域課題を推進組織と共有するとともに、支援のあり方を検討する。 　地域サロン交流会を再開し、マッピングなどの手段を講じて地区資源を可視化し、地域の各団体と情報を共有できるようにする。
□	■	障がい事業所地域連携検討会では、コロナ禍における地域支援の在り方と、地域福祉保健計画との連動について検討できる場を設ける。 　地域サロン交流会ではコロナ下での活動状況の共有の他「地域資源マップ」へ資源の落とし込み作業を行い、身近な地域での支え合いに役立てていく。
□	■	既存の事業に加え、外出自粛による体力低下に対しての健康作りや孤立予防に引き続き取り組むほか、多世代交流の場づくりを地区組織と連携して実施する。また、シニア層のICTの活用を視野に入れた事業の実施を検討する。 　区とは読書活動の推進や、畠山重忠公に関する事業での連携等図る。
□	■	福祉保健活動が比較的少ない地域への啓発事業や周知を引き続き行う。また、過去に包括レベルケア会議で取り上げてきた、地域に点在する公園を活用するなどし、ウォーキングや体操など、公園を活用した多様な健康づくり・介護予防の事業を展開していく。
□	■	万騎が原・旭南部地区の両地区とも、推進会議の定例化を図るための調整を行う。万騎が原地区においては、万騎が原フェスタや生活困窮者への食料頒布会等、計画をもとにした事業への支援を支援チームと連携して行う。旭南部地区では、新規に実施する全戸アンケートの他、障害理解の為の勉強会、個別支援級保護者の交流会等、引き続き支援チーム一丸となり取り組んでいく。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

　旭南部地区の全戸アンケートの結果を支援チームとともに共有し、課題と今後の推進の在り形ついて推進委員会メンバーと協議することが出来た。地域サロン交流会はコロナ禍後の活動再開をテーマに各団体の現在の状況とこれからの取り組みについての意見交換会を次年度に予定している為、交流会に向けての打ち合わせを実施した。

　障がい事業所地域連携連絡会は、新型コロナウイルスの感染状況に配慮し、コア会議のみ開催を予定した。本年度は自立支援協議会にて事業所とケアプラザの連携の機会があったため、近隣施設間での情報交換を地域連携連絡会以外で行うことが出来た。地域サロン交流会に関しては次年度開催に向けての打ち合わせを再開した。

健康づくりや介護予防、子育て支援事業に関しては昨年度に引き続き、施設内外を活用し、感染予防対策に配慮しながら実施した。地区組織とは、老人会や地区社協と連携時事業を実施。その他機関として横浜国立大学の学生と学習支援を目的に「万騎が原 まちの寺子屋」を実施。みなまきラボ事務局とは多世代交流イベントの「みなまきひなまつり」を協力して実施。

　地域に点在する公園を活用し、ラジオ体操を二か所で継続実施した。そのうち一か所は地域サロンと連携し、相互の参加促進と交流の機会を作った。また、体操を行っていることを目にして話をしに来る方おり、交流が図られる機会を作ることもできた。地域の活動の再開時に自主事業講師を地域へ紹介し、ケアプラザ以外の交流拠点で活動を始めるきっかけづくりを複数個所で行うことが出来た。

　両地区とも、推進会議の開催に向けた調整を支援チーム一丸となって行った。万騎が原では会議の名称変更に関する検討の他、振り返りシート作成の為協議を実施。旭南部では全戸アンケートの集約と課題の抽出作業等にした。会議以外では、万騎が原地区ではひとり親家庭支援のための行事に協力、旭南部地区では個別支援級の保護者の交流会や障害理解の為の啓発講演会への協力を行った。

□ 区からのコメント

・地域組織と連携して多世代交流が図られるイベントを積極的に企画しています。地域活動の担い手不足という大きな課題に対して、引き続き地域人材の発掘・育成を目的として、働き・子育て世代を対象とした事業企画やICTを活用した情報発信、学校や多分野の事業者等とのネットワーク構築にも努めてください。
・各職種がそれぞれ構築したつながりを活かし、他職種連携事業を地域や関係機関と連携し実施することが出来ています。所内で情報共有方法を工夫しながら、引き続き新たな取組（万騎が原団地集会場を活用した事業等の展開）にも5職種で連携して対応してください。
・地域の現状や個別対応の分析を行った上で、「8050問題」に的を絞ったアプローチができています。また、外部の様々な福祉関連業種とも連携を取り、地域力の向上を図っています。今後も広い視野を持ち、周囲との連携を意識しながら業務に臨まれることを期待します。

令和4年度万騎が原地域ケアプラザ事業計画書・報告書（施設運営、介護保険事業）

1　施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について （事故防止、個人情報保護等）
取組計画	最新に更新した事業所情報、サービス情報をもとに、利用者にとってより良いサービスかつ利用者自ら選択できるサービスを提供する。	・全職員に対し、個人情報保護に関する研修を行い、部署ごとにはチェックリストを用いて点検を行う。 ・事故防止マニュアル等の点検を行い、ヒヤリハット事例検討会を定期的に行う。 ・感染症対策として、感染防止に関する最新の情報共有を行う。
実績	事業所情報を定期的に更新し、新規サービス事業所等を会議で集約した上で、利用者に選択してもらえるよう公正・中立性を確保した。	・全職員に対し、個人情報保護に関する研修を行い、部署ごとにはチェックリストを用いて点検を行った。 ・ヒヤリハット事例検討会を定期的に実施し、事故防止に努めた。 ・感染防止に関する最新の情報共有を行い、感染症発生時の対応マニュアルの見直しを行った。

2　指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう支援していくとともに、インフォーマルサービスの情報提供を行う。	介護保険制度の下、地域住民、地域包括支援センター、医療機関といった各種機関との連携を強化する。
利用料金・実費負担		
職員体制	管理者1名（介護支援専門員）・社会福祉士1名・看護師1名・主任介護支援専門員1名・介護支援専門員1名	管理者1名（主任介護支援専門員）・介護支援専門員3名
契約者数	251人	145人

3　通所系サービス事業

	通所介護 （介護予防・第1号・通所介護）	認知症対応型通所介護 （介護予防・通所介護）	地域密着型通所介護 （介護予防・通所介護）
目標	利用者の自立支援のため、必要な介護を行い、身体機能の維持、社会的孤立感の解消、家族負担の軽減を図る。		
実施体制	【実施日数】 年間　308日 【提供時間】 9:30～16:30 【定員】 30名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

利用料金・実費負担	・基本額（1割負担の場合）：要介護1（703円）・要介護2（829円）・要介護3（961円）・要介護4（1092円）・要介護5（1225円）　加算額：入浴介助（43円）・個別機能訓練加算Ⅰイ（60円）・中重度ケア体制加算（49円）・口腔機能向上加算Ⅰ（161円）・口腔栄養スクリーニング加算Ⅰ（22円）・サービス提供体制加算Ⅰ（22円）介護職員処遇改善加算Ⅰ（所定単位数の5.9%）・介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ（所定単位数の1.0%）・介護職員ベースアップ等支援加算（所定単位数の1.1%）・実費：昼食代（750円）・手帳代（50円）・延長料金（1000円/1時間）・その他コーヒー代・おむつ代・パット代（希望者のみ）		
職員体制	管理者兼生活相談員1名・生活相談員2名（兼務2名）・介護職員12名（兼務2名）・看護職員3名・調理員2名・運転士3名		
契約者数等	【延べ利用者数】　6339人 【契約者数】　104人	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度 「万騎が原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
指定管理料	18,714,839	205,000	18,919,839	18,905,500	14,339	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	256,200	△ 256,200	
横浜市による運営支援		432,130	432,130	432,130	0	
雑入	0	0	0	1,260	△ 1,260	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	1,260	△ 1,260	
その他			0	0	0	
収入合計	18,714,839	637,130	19,351,969	19,595,090	△ 243,121	

支出の部

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
人件費	11,757,900	0	11,757,900	11,355,828	402,072	
本俸	7,806,900		7,806,900	7,615,055	191,845	
社会保険料	1,020,000		1,020,000	956,157	63,843	
手当計	2,550,000		2,550,000	2,451,504	98,496	
健康診断費	55,000		55,000	67,169	△ 12,169	
勤労者福祉共済掛金	169,000		169,000	141,844	27,156	
退職給付引当金繰入額	135,000		135,000	110,704	24,296	
その他	22,000		22,000	13,395	8,605	
事務費	694,667	0	694,667	3,287,120	△ 2,592,453	
旅費			0	0	0	
消耗品費	45,000		45,000	171,108	△ 126,108	
会議賄い費	10,000		10,000	9,221	779	
印刷製本費	300,000		300,000	347,079	△ 47,079	
通信費	280,000		280,000	225,900	54,100	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料	10,000		10,000	660	9,340	
リース料			0	29,199	△ 29,199	
手数料			0	29,486	△ 29,486	
地域協力費			0	5,000	△ 5,000	
その他	49,667		49,667	2,469,467	△ 2,419,800	
事業費	1,167,049	0	1,167,049	273,379	893,670	
運営協議会経費			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,167,049		1,167,049	273,379	893,670	
その他			0		0	
ＩＣＴ整備費（追加）	0	200,000	200,000	200,200	△ 200	
ＩＣＴ整備費（追加）	0	200,000	200,000	200,200	△ 200	
サニタリーボックス（追加）	0	5,000	5,000	3,938	1,062	
サニタリーボックス	0	5,000	5,000	3,938	1,062	
管理費	4,621,223	0	4,621,223	6,456,127	△ 1,834,904	
光熱水費	3,160,000		3,160,000	5,236,030	△ 2,076,030	
清掃費	247,747		247,747	196,237	51,510	
機械警備費	107,617		107,617	76,333	31,284	
設備保全費	1,105,859	0	1,105,859	946,440	159,419	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守	128,378		128,378	128,378	0	
電気設備保守	34,986		34,986	34,986	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	942,495		942,495	783,076	159,419	
共益費			0	0	0	
その他			0	1,087	△ 1,087	
修繕費	474,000	0	474,000	459,661	14,339	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他		0	0	0	0	
支出合計	18,714,839	205,000	18,919,839	22,036,253	△ 3,116,414	
差引	0	432,130	432,130	△ 2,441,163	2,873,293	

自主事業費　収入	0	0	0	256,200	△ 256,200	
自主事業費　支出	1,167,049	0	1,167,049	273,379	893,670	
自主事業　収支	△ 1,167,049	0	△ 1,167,049	△ 17,179	△ 1,149,870	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入

令和4年度 「万騎が原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	**23,329,193**	**0**	**23,329,193**	**23,199,377**	**129,816**	横浜市より
指定管理料【介護予防】	**146,800**		**146,800**	**146,800**	**0**	横浜市より
指定管理料【生活支援】	**5,801,572**		**5,801,572**	**5,801,572**	**0**	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	**0**		**0**	**0**	**0**	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			**0**	**0**	**0**	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			**0**	**0**	**0**	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			**0**	**0**	**0**	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			**0**	**0**	**0**	
横浜市による運営支援		**114,870**	**114,870**	**114,870**	**0**	
雑入	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			**0**	**0**	**0**	
収入合計	**29,277,565**	**114,870**	**29,392,435**	**29,262,619**	**129,816**	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	**25,525,572**	**0**	**25,525,572**	**27,160,270**	**△ 1,634,698**	
本俸	13,523,572		13,523,572	14,484,195	△ 960,623	
社会保険料	3,611,000		3,611,000	3,659,721	△ 48,721	
手当計	7,425,000		7,425,000	8,037,585	△ 612,585	
健康診断費	42,000		42,000	51,576	△ 9,576	
勤労者福祉共済掛金	431,000		431,000	438,881	△ 7,881	
退職給付引当金繰入額	420,000		420,000	440,231	△ 20,231	
その他	73,000		73,000	48,081	24,919	
事務費	**371,905**	**0**	**371,905**	**1,003,631**	**△ 631,726**	
旅費	3,000		3,000	1,300	1,700	
消耗品費	33,000		33,000	28,190	4,810	
会議賄い費			0	2,840	△ 2,840	
印刷製本費	80,000		80,000	92,262	△ 12,262	
通信費	130,000		130,000	133,577	△ 3,577	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費	20,000		20,000	690	19,310	
振込手数料	30,000		30,000	0	30,000	
リース料			0	7,761	△ 7,761	
手数料			0	7,839	△ 7,839	
地域協力費			0	0	0	
その他	75,905		75,905	729,172	△ 653,267	
事業費	**2,034,658**	**0**	**2,034,658**	**656,643**	**1,378,015**	
協力医	630,000	0	630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	942,858		942,858	13,533	929,325	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	146,800		146,800	136,077	10,723	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	3,033	311,967	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
その他			0		0	
管理費	**1,219,430**	**0**	**1,219,430**	**1,716,182**	**△ 496,752**	
光熱水費	840,000		840,000	1,391,856	△ 551,856	
清掃費	65,853		65,853	52,163	13,690	
機械警備費	28,607		28,607	20,291	8,316	
設備保全費	284,970	0	284,970	251,584	33,386	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守	34,125		34,125	34,125	0	
電気設備保守	9,300		9,300	9,300	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	241,545		241,545	208,159	33,386	
共益費			0	0	0	
その他			0	288	△ 288	
修繕費	**126,000**		**126,000**	**122,184**	**3,816**	予算：指定額
公租公課	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他		**0**	**0**	**0**	**0**	
支出合計	**29,277,565**	**0**	**29,277,565**	**30,658,910**	**△ 1,381,345**	
差引	**0**	**114,870**	**114,870**	**△ 1,396,291**	**1,511,161**	

自主事業費　収入	0	0	0	0	0	
自主事業費　支出	1,404,658	0	1,404,658	152,643	1,252,015	
自主事業　収支	△ 1,404,658	0	△ 1,404,658	△ 152,643	△ 1,252,015	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和4年度　地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：万騎が原地域ケアプラザ

（単位：千円）

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,200	3,890	310	5,000	5,263	−263	29,900	31,654	−1,754	55,000	60,363	−5,363	2,700	3,196	−496
	その他	37	60	−23	45	83	−38	340	387	−47	8,500	6,272	2,228	210	502	−292
	事業・負担金収入			0			0			0	7,200	4,312	2,888	200	442	−242
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	補助金等収入		25	−25		35	−35		60	−60		1,003	−1,003		20	−20
	その他	37	35	2	45	48	−3	340	327	13	1,300	957	343	10	40	−30
	収入合計（A）	4,237	3,950	287	5,045	5,346	−301	30,240	32,041	−1,801	63,500	66,635	−3,135	2,910	3,698	−788
支出	人件費	3,500	3,461	39	4,000	4,683	−683	24,500	22,431	2,069	50,000	48,997	1,003	1,600	2,404	−804
	事務費	700	764	−64	1,000	1,033	−33	4,000	3,728	272	7,000	9,451	−2,451	800	850	−50
	事業費			0			0	60	20	40	2,500	1,793	707	200	181	19
	管理費			0			0	350	360	−10	3,000	3,919	−919	270	317	−47
	その他	37	35	2	45	48	−3	350	327	23	1,000	2,840	−1,840	40	40	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	積立金支出			0			0			0		2,000	−2,000			0
	その他	37	35	2	45	48	−3	350	327	23	1,000	840	160	40	40	0
	支出合計（B）	4,237	4,260	−23	5,045	5,764	−719	29,260	26,866	2,394	63,500	67,000	−3,500	2,910	3,792	−882
収支　（A）－（B）		**0**	**−310**	**310**	**0**	**−418**	**418**	**980**	**5,175**	**−4,195**	**0**	**−365**	**365**	**0**	**−94**	**94**

※　介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※　上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

万騎が原地域ケアプラザ

令和4年度　自主事業計画書・報告書

■ 事業
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3）
6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質
1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者
1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	あいうえお～っ！	平成15年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	乳幼児から幼稚園入園までの子ども及び保護者等を対象に、地域の方たちと子育てについての交流や学習で多世代にわたりふれあいを行う。	3：養育者及び乳幼児		毎月、乳幼児から幼稚園入園までの子ども及び保護者等を対象に様々な子育て支援活動を行った。 開催日：4/25、5/23、6/27、7/25、8/22、9/26、10/24、11/28、12/19、1/23、2/27、3/27	12	156
2	優駿のさと 「サロン」	平成14年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	外出の機会の少ない高齢者を対象に仲間作り、閉じこもり予防や認知症予防を図る。	1：高齢者		参加者の要望を取り入れながら、その月々で小物作りや縫い物等の作業を通して、皆で楽しいひと時を過ごしていただいた。 開催日：4～6月(未実施)、7～9月(未実施)、10～12月(未実施)、1～3月(未実施)	0	0
3	健康 チェックデー	平成20年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	地域の方々が気軽に立ち寄り、定期的に健康チェックと簡単な体操などに参加して健康維持、体力向上を図り、自分の健康に向き合える時間を持ってもらう事を目的とする。	5：地域		地域の方を対象に健康チェック(身長・体重・血圧・脈拍・体脂肪測定)や体力測定(握力・長座位体前屈)、ストレッチ、はまちゃん体操等を行い、健康維持を図った。 開催日：4/4、5/2、6/6、7/4、8/8、9/5、10/3、11/7、12/5、1/9、2/6、3/6	12	77
4	万騎が原 笑い体操教室	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	介護予防と地域活動参加者の発掘、多世代の参加者交流を目的にラフターヨガを行う。	5：地域		作り笑いで健康の増進を図るラフターエクササイズと、リラクゼーション等行った。 開催日：4月(1回)、5月(2回)、6月(3回)、7月(2回)、8月(2回)、9月(3回)、10月(2回)、11月(2回)、12月(2回)、1月(2回)、2月(2回)、3月(3回)	26	53
5	書道教室 「睦月」	平成22年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	生涯学習や地域住民同士の交流を目的に地域のボランティア講師に事業を依頼し行う。	5：地域		地域のボランティア講師に事業を依頼し実施する。作品は廊下に展示し、施設利用者の方々にも見ていただいた。 開催日：4/8、4/22、5/13、5/27、6/16、6/24、7/8、7/22、8/12、8/26、9/19、9/23、10/14、10/23、11/11、11/25、12/9、12/23、1/14、1/27、2/24、3/10、3/24、	23	115
6	折り紙クラブ 「木蓮」	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域高齢者の地域参加や住民同士の交流、介護予防の為に事業を行う。	5：地域		地域高齢者の地域参加や住民同士の交流、介護予防の為に事業を行った。 開催日：4/20、5/18、6/15、7/20、8月(休み)、9/21、10/19、11/16、12/21、1/8、2/15、3/15	11	86
7	お休み処 「かけはし」	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	住民同士の交流や居場所作りを目的に、地域の方が幅広く参加出来るサロン活動を行う。	5：地域		福祉保健活動団体の「かけはしねっと」との共催で、誰もが気軽に立ち寄れるサロンとしてお茶飲み会を行う。参加対象者として精神障害者の受け入れも適宜行った。 開催日：4/21、5/19、6/16、7/21、8/8、9/15、10/20、11/17、12/15、1/19、2/16、3/16	12	47
8	いきいき会	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	参加者同士の交流と生きがい作り、認知症予防を目的とした園芸活動を行う。	5：地域		市民農園を活用し、園芸活動を隔週開催にて行った。畑の管理、各種作物の栽培・管理・収穫を行った。また、年間通して感染予防対策の為、屋外の作業を中心に行った。 開催日：4月(3回)、5月(2回)、6月(2回)、7月(2回)、8月(2回)、9月(3回)、10月(1回)、11月(2回)、12月(2回)、1月(1回)、2月(1回)、3月(2回)	23	127
9	公園で遊ぼう！	平成28年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	屋内で遊ぶことが多い親子を対象に、外遊びのきっかけを作る他、公園での遊び方について伝えるために地域子育て支援拠点「ひなたぼっこ」に協力いただく。	5：地域		万騎が原公園を使用して、砂場や遊具を使って遊んでいただくほか、みんなで出来るゲーム等行った。また、地域の方にも見守りボランティアとして協力いただいた。 開催日：4/13、5/11、6月(中止)、7月(中止)、8月(休み)、9/14、10/12、11月(休み)、12/14、1/11、2/8、3/8	8	153
10	万騎が原地域サロン	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	万騎が原地区の方を中心とした地域の方が、気軽に交流できる居場所作りとして行う。	5：地域		地域の方が気軽に立ち寄れる地域サロンとして、お茶飲み会の他、音楽鑑賞や、脳トレ等を行った。 開催日：4/13、5/11、6/8、7/13、8月(休み)、9/4、10/12、11/9、12/14、1/11、2/8、3/8	11	151
11	出張ひろばin 南まきが原自治会館	平成28年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザから離れたエリアでの子育て支援の場の創出と、情報交換の場として行う。	3：養育者及び乳幼児		毎月1回、親子同士で遊ぶ場と情報交換の場として、南まきが原自治会館を活用し、「ひなたぼっこ」に協力いただいて親子を対象に子育て広場を行った。 開催日：4/19、5/17、6/21、7月(休み)、8/16、9月(休み)、10/12、11/9、12/14、1/17、2/21	9	82

■ 事業
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3）
6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質
1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者
1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
12	囲碁クラブ「天元」	平成29年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	生涯学習及び地域住民同士の交流や男性の外出機会の創出、介護予防を目的に行う。	5：地域		地域のボランティアの協力で囲碁の会を行った。参加者を習熟度別に分け、初心者には基本ルールの説明と対局を行った。中級者には対局をしながら講評を行った。 開催日：4/7、4/21、5/12、5/26、6/2、6/12、7/7、7/21、8/4、8/18、9/1、9/15、10/13、10/20、11/3、11/17、12/1、12/15、1/12、1/26、2/2、2/16、3/2、3/16	24	265
13	リズム体操と計測会	平成29年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	地域住民の健康増進・介護予防の為、軽運動を行う。	1：高齢者		地域の方を対象に健康チェックや簡単な体力測定、ストレッチ等を行った後に、音楽に合わせた軽運動を行った。 また年3回、SP回として外部講師に体操指導をしていただいた。 開催日：4/28、5/26、6/23、7/28、8/25、9/22、10/27、11/24、12/22、1/26、2/23、3/23	12	99
14	こすもすカフェ	令和元年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域住民の健康や介護について気軽に話ができる場所の創出を目的に行う。	5：地域		地域の方が集まって健康や介護について話が気軽にできる場所として行った。多職種と地域のボランティアで運営を行うほか、協力医の一色先生に協力いただき、各回意見交換等行った。 開催日：4/14、5/12、6/9、7/14、8月(休み)、9/8、10/13、11/10、12/8、1月(休み)、2/9、3/9	10	85
15	万騎が原デッサン会	令和元年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域住民の居場所作りや交流の場として行う。	5：地域		ボランティア講師に協力いただき、鉛筆でのデッサン画の練習を行った。 開催日：4/22、5/27、6/24、7/22、8/26、9/23、10/28、11/25、12/23、1/27、2/24、3/24	12	82
16	骨盤体操教室	令和元年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民の健康増進・介護予防の為、軽運動を行う。	5：地域		地域住民の健康増進・介護予防を目的に、カイロプラクティックを活用した骨盤体操の会を行った。 6月より月2回に変更 開催日：4/6、5/4、6/8、6/29、7/13、7/23、8/10、8/31、9/14、9/28、10/12、11～12月(休止)、1～3月(休止)	11	31
17	みんなの漢字塾	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	多世代の方を対象に学習支援や生涯学習を目的として実施する。	5：地域		多世代を対象に、ボランティア講師の方の協力で実施した。漢字の成り立ちやクイズ、エピソードなどを通じ、漢字について身近に知ってもらえる機会とした。また、Zoomでの参加も可能とした。 開催日：4/23、5/28、6/25、7/30、8/27、9/24、10/23、11/26、12/24、1/28、2/25、3/25	12	140
18	チェアヨガ	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍における、地域の方の健康づくりや介護予防のために事業を行う。	5：地域		地域のボランティア講師の方に協力していただき、椅子を使って家でも続けられるヨガを実施した。 開催日：4/1、4/15、5/6、5/20、6/3、6/17、7/1、7/15、8/5、8/19、9/2、9/16、10/7、11/4、11/18、12/2、12/16、1/6、1/20、2/3、2/17、3/3、3/17	23	247
19	シニアそろばん塾	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	シニアの方を対象とした脳トレ・介護予防を目的に実施する。	5：地域		地域のボランティア講師に、シニアの方を対象としたそろばん指導をしていただいた。 開催日：5/18、6/15、7/20、8月(休み)、9/21、10/19、11/16、12月(休み)、1月(休み)、2/15、3月(休み)	7	20
20	こども書道教室「とめ・はね」1部	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の小学生を対象に、学習支援と地域参加を目的に実施。	4：子ども・青少年		地域のボランティア講師に協力いただき、小学生を対象とした書道教室を実施した。 時間は10:00～11:00 開催日：6/18、7/16、8/20、9/17、10/15、11/12、12/17、1/21、2/18、3/18	10	67
21	こども書道教室「とめ・はね」2部	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の小学生を対象に、学習支援と地域参加を目的に実施。	4：子ども・青少年		地域のボランティア講師に協力いただき、小学生を対象とした書道教室を実施した。 時間は11:15～12:15 開催日：6/18、7/16、8/20、9/17、10/15、11/12、12/17、1/21、2/18、3/18	10	46
22	万騎が原日曜サロン	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域社会の憩いの場として、地域の方々が気軽に立ち寄れるような場所を提供する。	5：地域		地域の方が気軽に立ち寄れる住み開きのサロン。お茶飲み会を中心に行った。 開催日：5/1、6/5、7/3、8月(休み)、9/4、10/2、11/6、12/4、1/8、2/5、3/5	10	90
23	万騎が原土曜サロン	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域社会の憩いの場として、地域の方々が気軽に立ち寄れるような場所を提供する。	5：地域		多世代の地域の方が気軽に立ち寄れる地域サロンとして、お茶飲み会の他、屋外でのゲーム等を行った。 開催日：5/28、6/18、7/16、8月(休み)、9/17、10月(休み)、11/19、12月(休み)、1/21、2/18、3/18	8	92

■ 事業
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3）
6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質
1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者
1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
24	図書コーナー	平成5年度～	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域社会の憩いの場として、地域の方々が気軽に立ち寄れるような場所を提供する。	5：地域		本の貸し出し。 開催時期：常設	4	74
25	優駿 ミニギャラリー	平成5年度～	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域社会の憩いの場として、地域の方々が気軽に立ち寄れるような場所を提供する。	5：地域		地域の人が描いた絵画・絵手紙・習字等の作品の展示を行う。 開催時期：常設	3	400
26	桐が作ほっと	平成30年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	桐が作地区と近隣の地域の方が、誰でも気軽に立ち寄れるオープンサロンを行う。	5：地域		近隣の方が誰でも立ち寄れるオープンサロンを集会所で行った。各回お茶飲み会、手芸などを行った。 開催日：4/28、5/26、6/30、7/28、8～9月(休み)、10/27、11/24、12月(休み)	6	78
27	畠山重忠公と二俣川	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	万騎が原とその周辺地域の歴史ついて、畠山重忠公をテーマに地域愛の醸成のために勉強会を開催する。	5：地域		地域の方を対象に畠山重忠公の史跡’(遺烈碑)と軌跡について、ボランティア講師の方に講義いただいた。 開催日：5/25	1	18
28	畠山重忠公の壁芝居	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	万騎が原とその周辺地域の歴史ついて、畠山重忠公をテーマに地域愛の醸成のために勉強会を開催する。	5：地域		地域の団体が主催。畠山重忠公の史跡’(遺烈碑)と軌跡について、地域の方に知っていただくための掲示をした。 掲示準備は障害の地域作業所や、エリア内在住の小学生等にも協力いただいた。 開催日：5/18～23	1	60
29	ホームカーリング倶楽部	平成26年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民の介護予防・健康増進を目的として事業を実施。他、ホームカーリングの普及に向け、協力。	5：地域		地域住民の健康増進と、万騎が原地域の方が開発したゲームを普及させる為、実施した。 開催日：6/22、3/10	2	25
30	能における「義経」	平成26年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ボランティア講師の活躍の場の提供と地域ニーズ発掘、生涯学習を目的に事業を実施。	5：地域		地域住民を対象にボランティア講師の協力で能楽について、テーマを定めた短期講座を実施した。題材について、解説と音読を行った。 開催日：6/8、7/6	2	11
31	万騎が原団地集会所開放	令和4年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	自治会と民生委員が見守る高齢者や自治会のシニア層を対象に集会所を開放し、気軽に集まれる居場所を目的に事業を実施。	1：高齢者		毎月第3月曜日に集会所を開放し、自治会の高齢者を対象に集いの場を実施した。ケアプラザの包括支援センターが出張し相談ができる時間を設けた。 開催日：7/18、8/15、9/19、10/17、11/21、12/19、1～3月(休止)	6	100
32	手作りおもちゃで遊ぼう	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の子供同士の交流を目的に、夏休みの工作教室を行う。	4：子ども・青少年		地域の子供を対象に夏休みの工作教室として万華鏡作り等を実施した。 開催日：8/10	1	11
33	大人向け浴衣の着付け＆所作講座	平成30年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て支援の他、ボランティア講師が地域で活躍する場の創出を目的に実施。	5：地域		ボランティア講師の協力により、地域の方を対象に浴衣の着付けと、基本的な所作の指導や簡単な動きを学んでいただいた。 開催日：8/11	1	2
34	「連鶴」を作りましょう！	平成30年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民同士の交流や介護予防を目的に実施。	5：地域		ボランティア講師の協力のもと、1枚の折り紙から重なった鶴が出来上がる「連鶴」の作成を通して交流を図っていただいた。 開催日：8/12、3/10	2	12
35	万騎が原まちの寺子屋	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の学齢期の学習支援を目的に、横浜国立大学の学生の取り組みに協力する。	4：子ども・青少年		横浜国立大学の学生が、地域の学齢期の子どもを対象に、夏休みの宿題のお手伝いと、自由研究に使えるワークショップを実施した。 開催日：8/21	1	25

■ 事業
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3）
6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質
1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者
1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
36	ケアプラザ大掃除会 夏の陣+団体交流会	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	施設の適正利用の周知と、施設に愛着を持っていただくため、普段施設を利用されている活動団体に協力していただき、貸し室内清掃を行う。	5：地域		普段施設を利用されている活動団体に協力していただき、各貸室を活動団体の代表者が分担して清掃した。 併せて参加者を対象に避難訓練を行った。その他、参加した各団体に活動内容の紹介をしていただく交流会を行った。 開催日：8/24	1	16
37	ボランティア講座 「車いす体験」	平成23年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民ボランティア育成を目的に講座を実施。参加者が地域社会へ貢献できるように働きかける。	5：地域		地域の方を対象に実施した。 家族介護や高齢者を対象としたボランティア活動に活用できるよう指導を行った。内容は、車椅子についての説明と介助体験等実施した。 開催日：9/21	1	3
38	フットケア講座	平成24年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	地域住民の健康増進や介護予防を目的に包括との共催で事業を実施。	5：地域		足の健康についての講義と、足浴と足のセルフマッサージの指導でコロナ禍の疲れを癒していただいた。 開催日：9/27	1	8
39	万騎が原ひとり親世帯向け夏休みイベント	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	万騎が原地区周辺のひとり親世帯の余暇と相談場所の提供の為に実施。	7：その他		万騎が原地区社協主催のひとり親家庭を対象とした夏休みイベントを実施した。サポートセンター「連」を会場に、保護者には気軽に相談できる場所の提供と、子供には夏休みの余暇としての居場所づくりとして実施した。 開催日：8/6	1	15
40	火曜体操	令和4年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	地域の高齢者の介護予防と健康づくりを目的に実施。	1：高齢者		地域の集まりの場を活用し(南本宿レストハウス)、高齢者を対象にした軽運動の会を実施した。 開催日：9月(3回)、10月(3回)、11月(4回)、12月(3回)、1月(4回)、2月(4回)、3月(4回)	25	252
41	エンディングノート活用講座	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	これまでの人生を振り返り、これからの生活を安心して豊かに過ごすきっかけにしていただくために実施。	5：地域		・第1回10/19「エンディングノートを書いてみましょう」 ・第2回10/26「人生をさらに楽しむための終活～相続・遺言・成年後見・死後事務委任～」講師：司法書士　田中弘毅氏 ・第3回11/9「今から学ぶ高齢者施設の基礎知識～施設の種類・選び方～」講師：介護施設研究所　井出渉悟氏	3	51
42	無料個別相談会	平成27年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	これからの人生を安心して生活できるように、心配事を専門家に相談する。	5：地域		法律・相続・遺言・成年後見・死後事務委任などの心配事に専門職が答える事業を行った。 相談員：司法書士　田中弘毅氏	1	7
43	認知症サポーター養成講座	平成24年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	地域住民を対象に、地域で認知症の方の見守りや支援を行うキャラバンメイトの養成を行う。	5：地域		キャラバンメイト「ひまわりの会」の協力のもと、認知症の方の見守りや支援を地域で行なう認知症サポーターの養成講座実施した。認知症についての概要の他、実際に認知症の方との関り方について講演していただいた。 開催日：10/12	1	8
44	万騎が原郷土史を学ぶ会	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	ボランティア講師の地域での活躍場の創出と、地域愛の醸成のために勉強会を開催する。	5：地域		畠山重忠公の軌跡をはじめとした、万騎が原と本宿周辺の郷土史について学ぶ機会としてボランティア講師に協力いただき実施した。 12月に自主化。 開催日：11/2、12/7	2	14
45	横浜の発展 ～黒船と鉄道～	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ボランティア講師の地域での活躍場の創出と、地域愛の醸成のために勉強会を開催する。	5：地域		鉄道開業150周年に合わせ、黒船に関係する横浜の開拓史と鉄道の歴史について地域のボランティア講師に協力いただき、勉強会を実施した。 開催日：11/10	1	10
46	万騎が原まちの教室	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域住民の活躍の場づくりを目的に、横浜国立大学の学生の取り組みに協力する。	5：地域		横浜国大学生が主催で行う地域イベント。地域の方を対象に、似顔絵とエコバックのワークショップの他、横浜の歴史について学ぶ講座などを実施した。 開催日：11月20	1	90
47	ちりめんで作るアクセサリー	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民の介護予防や居場所作り、交流の場として行う。	1：高齢者		地域の方を対象とした、ちりめんを使ったブローチを作る手芸の会を実施。企画内容には地域の方のご協力をいただいた。 開催日：12月6日	1	8

■ 事業
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3）
6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質
1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者
1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
48	地域生活支援フォーラム 共に創ろう！ 「Let'sたすけあい！」	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	旭区自立支援協議会が主催のフォーラムをより広く地域の方に見ていただく。	5：地域		旭区自立支援協議会が主催のフォーラムをネット配信で視聴できない地域の方向けに、ケアプラザをサテライト会場として開放し、地域の方に視聴していただいた。今年度は村木厚子氏による講演の他、障害のある当事者の方の体験談等開催された。 開催日：12/10	1	5
49	日本画で干支の小色紙作り	平成31年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民の居場所作りや交流の場として行う。	5：地域		ボランティア講師に協力いただき、来年の干支の卯をテーマに色紙を使って工作を行った。 開催日：12/14	1	6
50	包丁砥ぎ講座	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民ボランティア育成を目的に講座を実施。包丁研ぎについて学び、参加者が地域社会へ貢献できるように働きかける。	5：地域		地域住民ボランティア育成を目的に講座を実施した。包丁研ぎについて学び、参加者が地域社会へ貢献できるように働きかけた。 開催日：12/26	1	5
51	一色先生の講演会	令和2年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	地域住民の健康増進の為の市民講座を実施。	5：地域		地域の方を対象に、協力医の一色外科胃腸科医院の一色先生に協力いただき、がん検診ついての正しい知識と予防対策についての講義をしていただいた。 開催日：10/27	1	9
52	畠山重忠公の壁芝居 （ケアプラザ版）	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	万騎が原とその周辺地域の歴史ついて、畠山重忠公をテーマに地域愛の醸成のために勉強会を開催する。	5：地域		地域の団体が主催。畠山重忠公の史跡'(遺烈碑)と軌跡について、地域の方に知っていただくための掲示をした。 上半期に実施した壁芝居の内容に一部加筆し、施設利用者の方に見ていただく機会として実施した。 展示期間：10/1～11/30	1	80
53	Go To 桐が作	令和2年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	コロナ禍で外出の機会が少なくなったことによる体力低下を防ぐほか、地元の公園の有効活用を目的に行う。	5：地域		地元や近隣住民を対象に身近な地域について知るための事業として実施した。旭南部地区のうち今回は桐が作地区を巡るウォーキングを行った。 開催日：10/11	1	10
54	第9回 知的障がい者と 地域の関わり ボッチャ交流会	平成25年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	旭南部地区の地域福祉保健計画の取り組みの一環として開催。個別支援級の保護者を対象に、日ごろの悩みなどを共有する場として開催。	7：その他		旭南部地区民児協と旭南部地区社協を主催とし、地域福祉保健計画の取り組みの一環として行っている個別支援級に通うお子さんの保護者の交流会。今回は障害のあるボッチャ選手の方と、その支援機関の方をお呼びし、ボッチャを通して保護者の方との交流を行った。 開催日：11/14	1	23
55	認知症サポーター養成講座 （本宿小学校）	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	本宿小学校4年生を対象に、地域で認知症の方の見守りや支援を行うキャラバンメイトの養成を行う。	5：地域		キャラバンメイト「ひまわりの会」の協力のもと、認知症の方の見守りや支援を地域で行なう認知症サポーターの養成講座実施。認知症についての概要の他、実際に認知症の方との関り方について寸劇などを交え講演していただいた。 開催日：11/22	1	135
56	ハピネスヨガ	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍における、地域の方の健康づくりや介護予防のために事業を行う。	5：地域		地域のボランティア講師の方に協力していただきヨガで健康増進を図る。当事業に関してはケアプラザ外での開催も視野に入れて実施した。 開催日：12/4、12/18、1/15、1/29、2/19、1/26、3/5、3/19	8	47
57	みんなでクリスマス会	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	万騎が原地区社協主催の多世代交流向けの居場所づくりを目的としたイベント。主な対象者はひとり親世帯等、生活困窮者を含めた地域の親子。	5：地域		地域の親子を対象としたクリスマス会。ミニゲーム(輪投げ・モルック。お菓子釣り等)の実施やカレーの食事会、サンタさんからのクリスマスプレゼント配布、クリスマスツリーの点灯式などを行った。 開催日：12/17	1	80
58	抹茶を楽しむ会	平成25年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民同士の交流を目的に抹茶を楽しむ機会として実施。	5：地域		地域住民同士の交流と日本文化に触れる機会の創出の為、抹茶を楽しむ会を実施。地域住民をはじめとした施設利用者を対象に、抹茶をふるまった。 開催日：1/12	1	36
59	雑巾縫いの会	令和3年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の新しいボランティアさんの発掘を目的に実施。	5：地域		地域の方から事前に頂いた布を雑巾にする事業を実施した。完成した雑巾は施設内清掃等の用途に使用させていただいた。 開催日：2/20	1	8

■ 事業
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3）
6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質
1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者
1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
60	ケアプラザ大掃除会 冬の陣	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	施設の適正利用の周知と、施設に愛着を持っていただくため、普段施設を利用されている活動団体に協力していただき、貸し室内清掃を行う。	5：地域		普段施設を利用されている活動団体に協力していただき、各貸室を活動団体の代表者が分担して清掃を行った。 開催日：2/20	1	3
61	みなまきひなまつり	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	多世代交流と地域おこしを目的としたイベントに出展。	5：地域		南万騎が原駅前のひな祭りイベント。ケアプラザはワークショップを地域のボランティア講師に協力をいただいて実施した。 開催日：2/26	1	16
62	色彩心理講座	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の方を対象に自己覚知と生涯学習を目的に講座を実施。	5：地域		「色彩を通して自分を知る」をテーマに、色彩が与えるイメージ等について学んでいただいた。 開催日：3/10	1	8
63	旭南部地区 障害理解啓発講演会	令和3年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	旭南部地区の地域福祉保健計画の取り組みの一環として開催。地域住民を対象に障害理解についての啓発事業を行う。	5：地域		旭南部地区組織の方を中心に、瀬谷区発達障害者啓発グループ「ant mama」にお越しいただき啓発講演会を行った。 開催日：1/21	1	47